

## 議題1 北海道医療計画（H30～R5）の推進状況 及び評価等（案）について

資料1-1

### <主な事業の推進状況>

#### 1 がん予防の推進

これまでの取組に加え、がんの正しい知識やがん検診の受診を促進を図るための啓発動画を作成し、道内の学校でがん教育の教材として活用いただいている他、3年ぶりに開催したがん予防道民大会に地元の高校生にも参画していただくなど、若い世代を含めたがん予防の啓発活動を行っています。

#### 2 がんの早期発見

企業と連携し、オンラインを活用した検診受診促進のためのセミナーの開催や、市町村における検（健）診が始まる前に効果的な受診勧奨ができるよう、全道各所で「がんを知る展」を開催するなどの取組を行っています。

また、がん検診従事する職員の資質向上のためなどの研修会も開催しています。

#### 3 がんの登録の推進

これまでの取組の他、がん情報の提供も、随時行っています。

#### 4 がん医療連携体制の整備

令和4年1月から開始した「小児・AYAのがん患者等への妊よう性温存療法」の治療費助成について、制度を利用する方が増えてきており、関係機関と連携したセミナーや研修会等を開催しています。

### <評価理由>

75歳未満がん年齢調整死亡率は、年々減少しているものの、目標値である全国平均値に達しておらず、がん検診受診率も目標値に達していない状況である。

別紙の「北海道医療計画の推進状況及び評価について」に基づき評価点を算出した場合、「一部に努力を要する」との評価となります。

$(100 + 63.6 + 71.4 + 66.8 + 57.8 + 56.6) \div 6$ 項目  
= 約69点

### <課題と今後の取組方針>

検診受診率に関しては、新型コロナウイルス感染症等の影響により、前回（令和元年度）調査と比較しても、低い状況となっており、大きな課題です。

また、喫煙率は前回調査と比較し、減少しているものの、全国平均を上回っている状況であり、今後一層の取組が必要です。

がん検診受診率の向上を図るため、市町村や関係団体、企業等の皆様との協働による様々な広報活動や受診勧奨を展開するなどして、取組を一層進めてまいります。

また、たばこをやめたい人が身近な地域で禁煙支援を受けやすい環境づくりに引き続き取り組むとともに、「北海道受動喫煙防止対策プラン」に基づき、受動喫煙防止対策の総合的かつ計画的な推進を図ります。